



中野中学校だより

令和6年8月23日（金） 発行 第4号

『文武両道』（7月8日朝礼より）

中野中学校長 竹之内 勝

おはようございます。令和6年も折り返しが過ぎ、7月になりました。夏休みまでの登校機会はあと9回、そして、昨日の7月7日は七夕でした。願いを書いた短冊を、笹の葉に飾った記憶のある人も多いことでしょう。

この風習は、中国から渡ったもので、天の川を隔てた恋の伝説は、江戸時代に庶民に広まったと言われています。七夕でいただく食べ物は「そうめん」です。そうめんを天の川に見たてているそうです。先日の給食で「七夕汁」としていただきました。おいしかったですね。

さて、今日は「文武両道」の話です。学習と運動・芸術の両面に優秀であることを意味します。年度初めの目標に、この言葉を入れている人もいることでしょう。学習と運動・芸術を両立しようという目標です。3年生の進路学習における面接練習などでも、「高校では、文武両道を目指します。」という言葉がよく使われます。「文武両道」を目標にしたり、目指したりすることは、『文武両道』は困難である。」ということなのでしょう。

3年生の国語の教科書に、井上ひさしさんの「握手」という小説が載っています。その中に「困難は分割せよ」というセリフが出てきます。私は、この「分割」がキーワードだと思います。「両道」や「両立」といっても、一度にたくさんすることはできません。ポイントは「分割」です。「1日にこれだけの学習をする。」と範囲を決めたら、必ず、それを行います。はじめは少ない範囲で構いません。決めた範囲を少しずつ、一つ一つやり続けるのです。「部活動等の時間」、「趣味等の時間」、そして「学習の時間」といったように、分割した時間で決めた範囲を学習します。運動機会の少ない人は、ぜひ「運動」も、分割して取り入れましょう。体力と学力は、相関関係にあるというデータがあります。「分割」が上手な体力のある人は、学力もあるということです。



今日は、「文武両道」を「分割」というキーワードで話しました。学習や運動、趣味の時間などを「分割」して両立させ、自己実現に向けて努力を続けていきましょう。特に、教科書を読んでくるだけで構いませんので、自習室や図書室等を利用し、予習をして授業に臨みましょう。

予習、すなわち準備こそ、「FOR 2050」、2050年に向けた自己実現につながっていきます。

では、今月の意見交流テーマを伝えます。毎日、中野中生一人ひとりから、授業、係・当番・委員会・部活動などに頑張っている姿をたくさん見せてもらっています。先週の修学旅行でも、「頑張る姿」が、中野中の素晴らしい伝統の一つであると実感しました。班行動を中心に、3年生一人ひとりの頑張る姿は、とてもかっこよかったです。中野中生一人ひとりに、「一つ一つの取組に、一生懸命頑張ることができる」というよいところがあります。

そこで、その「頑張る気持ちの作り方」を紹介してください。これまでの経験を紹介するなどし、仲間に伝えるように、担任の先生から指示された交換ノート等へ書いてください。意見交流後、更により考えをもって、校長室に来てくれることを心待ちしています。

「FOR2050(2050年に向けて)」のもと、これからも笑顔で毎日を送っていきましょう。

修学旅行

京都 奈良



出発式



新幹線の車内



興福寺



奈良公園 鹿



聖護院御殿荘



金閣寺



伏見稲荷大社



清水の舞台



狂言教室



座禅

夏休みを有意義に 困ったら相談を

全校集会(7月19日 全校集会より)

中野中学校長 竹之内 勝

前期前半が終わります。令和6年度が始まってからの約3ヶ月半、皆さん、本当によく頑張りました。今朝も、中野中生や先生方、一人ひとりからの「さわやかな挨拶」に囲まれ、本当にうれしい一日の始まりでした。皆さんの頑張りが今日を迎えたと、思っています。心からお礼を言います。ありがとうございました。

中野中生一人ひとりの「自分も仲間も大切にできる」というよさを、たくさん感じた前期前半でした。思いやりの気持ちをそのままに、これからもみんなで支え合っていきましょう。

さて、待ちに待った夏休みです。みなさんは、どのような夏休みを過ごしますか？

教育目標にある、知「英知の風かおり」・徳「友愛の情深く」・体「精励の志つねに」の3つに分けて、どのように過ごすのかを考え、家族や友達、先生方と意見を交流し、考えを更に深めてそれらを実行しましょう。具体例を示します。

- 知 … 教科書を全部読んでしまう
(3年生は1年生の教科書から全部読む)。
前期の中間考査問題を改めてやる
(3年生は1年生のときの前期中間考査から全部やる)。
興味をもったことを探究する。本を読む。
- 徳 … 家族から役割をもらい、実行する。
地域等のボランティア活動に参加する。
自然(緑)に接する。
何も考えない時間をつくる。
- 体 … 朝食を家族と食べる。
毎日運動する(できる限り歩く。からだを動かして遊ぶ。)
安全第一で過ごす。



などです。夏休みは、学校の活動が先に進みません。“だからこそできること”に積極的に取り組み、学力・気力・体力を蓄えてください。

合わせて、今日は、みなさんの大切な体と心を守るための話をします。自分の体や心は、自分自身だけのものです。叩かれる、蹴られる、突き飛ばされるなどの肉体的に苦痛を感じるような行為だけが暴力ではありません。くり返し傷つく言葉を言われる、机を蹴られるなどの精神的に苦痛を感じる行為も暴力に含まれます。暴力は、どんな理由があっても、誰であっても、決して許されるものではありません。あつてはいけないことなのですが、学校の先生やその他の人たちが、生徒のみなさんに対して、指導の際に、叩いたり、蹴ったりする等の肉体的な苦痛を与える行為は、体罰といって禁止されています。肉体的な苦痛でなくても、繰り返し暴言や心を傷つける言葉を言ったり、机を蹴ったりして威圧する等、精神的な苦痛を与えることも不適切な行為になります。

また、相手が嫌がっているのに、体を触ったり、服で隠れている部分をのぞこうとしたり、性的な言葉を言ったり、LINEやメールで性的な言葉を送ったりする等、性的な言葉や行動で、

人を傷つけることを、性暴力と言います。性暴力も、どんな理由があっても、誰であっても、決して許されるものではありません。もし、自分が体罰や性暴力の被害に遭いそうになったら、または被害に遭ってしまったら、一人で抱え込んだり悩んだりしないで、家族や先生、養護教諭、スクールカウンセラー等の信頼できる大人、3人以上に知らせてください。性暴力を受けている相手が学校にいる先生だった場合や、体罰のことを学校に話しにくい場合には、みなさんが学校以外にも、話せる場所をつくっています。学校の先生や大人にも話しにくい場合は、先日、1年生も iPad にダウンロードした「中野区SNS相談窓口『STANDBY』」をはじめ、電話やメールによる相談先を Google Classroom の各クラスに添付しましたので、ぜひ、利用してください。相談先や資料に書かれているメールアドレスやQRコードで読み取った先の電話番号に連絡すると、体罰や性暴力に関する話を聞いてくれて、みなさんのことを助けてくれます。また、この用紙に話したいことを書いて、糊付けをすれば、切手無しでも郵送で送ることができますし、インターネットからも回答が可能です。このあとの学活で、「安心・安全な学校生活を送るために」という資料と一緒に配布しますので、必要に応じて利用してください。自分が体罰や性暴力を受けていなくても、友だちが体罰や性暴力を受けていると思ったときも、迷わず知らせてください。校長先生も先生たちも、生徒のみなさんの心と体を大切に守りたいと思っています。そのためにも、ぜひ一人で悩まないで、知らせてください。「SOS」を出すことが、様々な悩みを解決する第一歩です。

9月2日(月)、さわやかなあいさつで、笑顔の皆さんに会えることを楽しみにしています。「FOR2050(2050年に向けて)」、夏休みも笑顔で毎日を送っていきましょう。



中野中部活動 ニュース その2

【卓球部】

春季卓球研修大会

◆日時 5月5日(日)

◇結果

【団体戦】 男子 8位、女子 6位

中野区総合体育大会

男女別団体戦、個人戦

◆日時 6月30日(日)

◇結果 【女子団体戦】 優勝

【女子シングルス】 5位入賞

馬場 紗愛さん、蓑口 涼さん

東京都中学校卓球選手権大会

◆日時 7月22日(月) 女子団体

23日(火) 女子シングルス

◇結果 【女子団体】 3回戦敗退(対府中4中)

【女子シングルス】

馬場 紗愛さん 3回戦敗退

蓑口 涼さん 2回戦敗退

【吹奏楽部】

東京都中学生吹奏楽コンクール B組

◆日時 8月3日(土) 13:12 出演

◆会場 練馬文化センター 小ホール

◇結果 銀賞



【水泳部】

東京都中学校選手権水泳競技大会

◆日時 7月13日(土) 14(日)

◇参加者 3年2名、2年3名